



## 目的 沼津の瞽女文化を広めるため

瞽女文化とは江戸時代までに栄えていた庶民の娯楽の一つです。歴史を遡ると発祥は平安時代からとも言われ、日本全国に存在していた徒弟制度による口伝によって継承されてきた芸能文化です。しかし、明治新政府により廃止されてしまったため、現在では真楽寺のお墓や、戸田の瞽女観音などの史跡を通してしかその歴史を推察することができません。その文化の拠点となる瞽女宿は、三枚橋の北側現在の三つ目ガードの西側辺りに存在していたと伝えられています。沼津の中心地にあった文化の点と点をつなぎ合わせていくことで、現代に生きる沼津市民が過去を忍び現代から未来に向かう音楽に満ち溢れた活気あるまちづくりの一助になると考えています。

## 現状 沼津市民に知られていない瞽女の文化があった

戸田の瞽女観音を知り、瞽女芸能まつりのお手伝いをさせていただいたことをきっかけに、幕末まで沼津市内には瞽女さんという芸能集団が存在していたことを知りました。岩波新書・ジェラルドグローマー著・「瞽女うた」によると、沼津には瞽女宿が存在していて、瞽女さんたちのお墓は真楽寺内に祀られ、多勢の音楽家が三枚橋を中心に存在して、戸田をはじめとして伊豆半島の村々へ演奏活動のために出向いていたことが確認されています。

## 活動 テーマソングの制作とツアーミュージシャンのライブ企画

啓蒙活動の中心は現代の瞽女とも言える、全国各地を周りライブ活動をしているツアーミュージシャンをブッキングし、瞽女宿が行っていたと推察できるライブの企画です。企画したライブの冒頭で来場者に瞽女文化を伝えるために、沼津瞽女の歴史をイメージできるテーマソングを制作し、歌詞カードを配布し、演奏者の前座として紹介しています。

その結果、メディアでも紹介され、戸田の瞽女観音も認知され、真楽寺の瞽女さんのお墓にはミュージシャンがツアーの安全やCDのヒット祈願に訪れるなど少しずつ認知度は高まっています。



## 振返り課題 アフターコロナを見据えたコロナ禍の中での情報発信

現在は新型コロナウイルス感染症対策のため、ライブ活動の企画は積極的にできる状況ではありませんが、[YouTube](#)でテーマソングの配信をしたり、[Facebook](#)の公開グループでの情報発信やテーマソング「GOZEライブサンシャイン」をきっかけとしてのラジオ出演を通して、瞽女文化の発信を継続して行っています。

